

# 楠 良樹細根

牧之原市立細江小学校2月号

## 季節を楽しむ細小Kids



さむ～い日でした。朝から会合に出かけるために、中庭に停めた車に乘ろうとしたら、2年生が中庭の池で氷を見つけて、楽しそうにしていました。

キャーキャー言って、氷を触って冷たさを実感していました。池で凍った氷が冷蔵庫でできた氷より冷たく感じるのは、不思議ですよね。

また別の日には、1年生が、ビニル袋で作った「たこ」で「たこあげ」をしていました。風が吹く中、「たこ」を引いて、一生懸命走る姿が、とってもかわいらしかったです。

上手に上がる子もいれば、糸がからんてしまって、むづかしい顔をして、糸とにらめっこをしている子もいました。その表情がなんとも言えずかわいらしかったです。

そうそう、運動場の片隅には、1年生が作っている「ひみつ基地」もあります。(ひみつ基地ですから、場所はひみつです(笑))

こんな子どもたちの姿を見ていて、「子どもらしいな」って思います。きっと大きくなつても、クラスのみんなと中庭の氷を触って「冷た～い」って言い合ったことを忘れないでいてくれると思います。そして、せっかく作った「たこ」が、なかなか上がらずに四苦八苦して、でもうまくあがらず悔しい思いをしたことも、子どもたちの思い出になるんだろうなと思いました。

こうして、子どもらしく季節を楽しめる細江小の子って、すてきだなって思います。そして、子どもが子どもらしくいられる細江小であることもうれしいです。

2月の教育計画		
日		
2	月	
3	火	
4	水	フッ素洗口 2年生ふるさとの森(2年生お弁当)
5	木	6年生こころの授業 諸会費振替日
6	金	代表委員会 PTAあいさつ運動
7	土	教育芸術祭(静波体育館)
8	日	教育芸術祭(静波体育館) 衆議院選挙
9	月	
10	火	新入生一日入学
11	水	建国記念の日
12	木	諸会費再振替日
13	金	委員会活動
14	土	
15	日	
16	月	ペアスマイルハート週間
17	火	ひまわり号 3年生相良資料館見学
18	水	フッ素洗口
19	木	6年生ありがとうの会 新現PTA役員会19:00~ スクールカウンセラー来校日
20	金	読み聞かせ 4年生くるくる見学(4年生お弁当)
21	土	
22	日	
23	月	天皇誕生日
24	火	
25	水	授業参観・懇談会
26	木	支部別児童会 4時間給食あり日課
27	金	新登校班での登校 4時間給食あり日課 2年生みのり幼稚園と交流会
28	土	

令和8年度  
細江小学校グランドデザイン

強く 正しく すこやかに

自分を大切に思う気持ち

(よりよい自分)

国:自己に内在しているよさや可能性に自ら気付き、引き出し、伸ばす。(生徒指導提携)

県:知性・感性・身体能力など、自らの個性に応じて「才」を磨き、自立を目指す人

市:気付き、考え、行動する人を育成します。

周りの人やものを大切に

思う気持ち(よりよい仲間)

国:社会生活で必要となる社会的資質・能力を身に付ける(生徒指導提携)

県:多様な生き方と価値観を認め、自他を大切にしながら、「徳」を積む人

市:人を思いやり、人との対話を大切にする心を育成します。

たからもののことば

## スマイルハートいっぱい

笑顔と思いやりのあふれる学校づくり  
優しくて、思いやりがあって、周りの人から好かれる人づくり

スマイルハート見つけ  
伝え合い

スマイルハートで  
聴く 勇気づけ  
考える

スマイルハートに  
笑顔と信頼で結ばれた  
保護者・地域との関係

幸せが波紋のように、  
子ども→保護者→教職員→地域へと広がっていく学校づくり

◎教職員は誰もが、  
子どもの幸せ、笑顔  
のために役立とうと  
願っている。

◎子どもは、どの子も、  
「よりよく生きたい」  
「よりよい自分になり  
たい」という願いを  
もって生きている。

◎どの親も、我が子  
の「幸せ」を願い、そ  
の子を産み、育てて  
いると信じている。

① 判断の軸が「人」 ② 組織の動力が「信頼」  
③ 成果の指標が「幸せの波紋」 ④ 経営のスタイルが「和顔愛語」

今、先生方と、令和8年度の学校づくりについて相談をしています。そこで、令和8年度は、「スマイルハート推し」な学校にしようと思っています。

そのために、令和8年度の細江小学校を表す言葉(たからもののことば)を「スマイルハートいっぱい」にしちゃいます。これは、「細江小学校には、スマイルハートがいっぱいなんだよ。すてきな学校でしょ!!」って、みんなに自慢したいなっていう思いを込めた言葉です。

今も、スマイルハートがいっぱいだけど、令和8年度も、たくさんたくさん、子どもたち、おうちの方、地域の方、先生たちのスマイルハートを喜び合える1年にしたいなって思っています。

そして、子どもから出発したスマイルハート(幸せ)が波紋のように、おうちの方、教職員、地域の方へと広がっていくといいなって思っています。

そのために、「笑顔と信頼」で、おうちの方や地域と結びついていただけるような学校づくりをしたいなと思っています。

応援していただけたらうれしいです。